

イベント開催時のチェックリスト (1/4)

【東京都様式 令和4年9月13日更新】

5,000人超かつ収容率50%超（緊急事態措置期間・まん延防止等重点措置期間は5,000人超）のイベント開催時には、「感染防止安全計画」の提出が必要です。

開催概要	
イベント名	システムズエンジニアリング Model-Basedシステムズエンジニアリング シンポジウム
開催案内URL (ある場合のみ)	https://www.event-forum.jp/mbse2023/
出演者・ チーム等	出演者調整中 多数のため収まらない場合 → 別途、一覧を公表してください。
開催日時	令和 4 年 2 月 21 日 10 時 30 分 ~ 17 時 0 分 複数回開催の場合 → 別途、開催する日時の一覧を公表してください。
開催会場	東京コンファレンスセンター・品川
会場所在地	東京都港区港南 1-9-36 アレア品川 3-5F
主催者	イノベティブ・デザインLLC
主催者 所在地	東京都品川区北品川一丁目19番5号 コーストライン品川ビル 3階A室
主催者 連絡先	(電話番号) 03-6712-8606 (メールアドレス) symposium@innovative-design.jp
収容定員 (いずれか選択)	<input checked="" type="radio"/> 収容定員あり 500 人 (※1) <input type="radio"/> -
収容率 (上限) (いずれか1つ選択)	<input checked="" type="radio"/> (大声なし※2※3) 収容定員の100%以内 <input type="radio"/> -
	<input type="radio"/> (大声あり※2) 収容定員の50%以内 <input type="radio"/> -
	<input type="radio"/> (「大声あり」、「大声なし」のエリアを 明確に区分して開催※2※3) 大声なしのエリア：100%以内 大声ありのエリア：50%以内 <input type="radio"/> -
参加人数	250 人 (※1)
大声なしと判断した 理由や具体的な対策 ※3	(大声なしの場合のみ記載) 参加者は、スクール形式で椅子に座って講師の講演を聴講する形式。

- ※1 収容定員ありイベントで「大声あり」、「大声なし」のエリアを明確に区分して開催する場合、それぞれのエリア区分ごとの収容定員・参加人数を記載してください。
(記載例：「大声ありエリア：〇〇人、大声なしエリア：〇〇人」)
- ※2 大声の定義：「観客等が、通常よりも大きな音量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当とすることと整理します。
- ※3 大声なしの場合は、大声なしと判断した理由や、大声を伴わないことを担保する具体的な対策を「大声なしと判断した理由や具体的な対策」欄に記載してください。

イベント開催時のチェックリスト (2/4)

【東京都様式 令和4年9月13日更新】

基本的な 感染防止	<p>イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。プルダウンですべての項目（黄色セル部分は該当する場合のみ）にチェックを付けてください。</p> <p>※イベントの性質上、やむを得ずチェックを付けられない項目がある場合は、P.4の「特記事項」欄にその理由を記入してください。</p>
----------------------	--

1. イベント参加者の感染対策 （1）感染経路に応じた感染対策

項目	チェック	必要な対策内容
①飛沫感染対策	✓	適切なマスク（不織布マスクを推奨。以下同じ。）の正しい着用の周知・徹底
	✓	イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保
		以下黄色のセルは、「 大声あり 」、「 大声なし 」のエリアを区分して開催する場合のみチェックしてください。
		大声なしエリア・大声ありエリアの明確な区分があり、それぞれにおける、イベント参加者間の適切な距離の確保
		大声なしエリアにおける、大声を防止するための対策の実施
②エアロゾル感染対策	✓	機械換気による常時換気又は窓開け換気
	✓	適切なマスクの正しい着用の周知・徹底【①と同様】
	✓	イベント会場(客席、入退場口やトイレ等の共用部)におけるイベント参加者間の適切な距離の確保【①と同様】
③接触感染対策	✓	イベント参加者によるこまめな手洗・手指消毒の徹底や、主催者側によるイベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）の消毒の実施
	✓	イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保【①と同様】

イベント開催時のチェックリスト (3/4)

【東京都様式 令和4年9月13日更新】

基本的な 感染防止	イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。プルダウンですべての項目にチェックを付けてください。 ※イベントの性質上、やむを得ずチェックを付けられない項目がある場合は、P.4の「特記事項」欄にその理由を記入してください。
----------------------	--

1. イベント参加者の感染対策 (2) その他の感染対策

項目	チェック	必要な対策内容
④ 飲食時の感染対策	✓	前項（1）感染経路に応じた感染対策と併せて、飲食時の感染対策（食事中以外のマスク着用、飲食に伴いマスクを外す際の会話自粛等）の徹底の周知
⑤ イベント前の感染対策	✓	発熱等の症状がある者のイベント参加の自粛の呼びかけ
⑥ 感染拡大対策	✓	イベントで感染者が発生した際の参加者への注意喚起

2. 出演者やスタッフの感染対策

⑦ 出演者や スタッフの 感染対策	✓	出演者やスタッフによる、練習時・本番等における前項（1）感染経路に応じた感染対策に加え、健康管理や必要に応じた検査等の実施
	✓	舞台と客席との適切な距離の確保など、出演者やスタッフから参加者に感染させないための対策の実施

上記に加え、各業界が定める業種別ガイドライン（該当する業種において策定されている場合）を遵守すること。

イベント開催時のチェックリスト (4/4)

【東京都様式 令和4年9月13日更新】

特記事項

- ・ イベントの性質上、やむを得ずチェックを付けられない項目がある場合（※）は、その理由を記入してください。
- ・ その他、特記事項があれば記入してください。

※例1：屋外で開催するイベントのため、「③換気の徹底」は未チェック。

例2：イベント中の飲食を禁止しているため、「⑤飲食の制限」は未チェック。

【記入欄】